

2022年度数学講究XB（数理科学概説） 日程一覧 変更箇所：赤字

月	日	曜日	時間帯	教員名	講義のタイトル
5	10	火	a(14:55~15:50)	足助 太郎	複素ベクトル場の幾何
5	10	火	b(15:50~16:45)	阿部 知行	数論幾何学とホモトピー論
5	11	水	a(14:55~15:50)	植田 一石	代数幾何学におけるループ空間
5	11	水	b(15:50~16:45)	三枝 洋一	非可換類体論入門
5	17	火	a(14:55~15:50)	河澄 響矢	Goldman bracket
5	17	火	b(15:50~16:45)	阿部 紀行	代数群の表現論
5	18	水	a(14:55~15:50)	吉田 朋広	中心極限定理と漸近展開
5	18	水	b(15:50~16:45)	河東 泰之	作用素環と数理物理学
5	24	火	a(14:55~15:50)	岩木 耕平	完全WKB解析と位相的漸化式
5	24	火	b(15:50~16:45)	三竹 大寿	幾何流と偏微分方程式論
5	25	水	a(14:55~15:50)	中島 啓	幾何学的不変式論
5	25	水	b(15:50~16:45)	北山 貴裕	3次元多様体の基本群
5	31	火	a(14:55~15:50)	稲葉 寿	人口の数理モデル
5	31	火	b(15:50~16:45)	伊藤 由佳理	代数多様体の特異点
6	7	火	a(14:55~15:50)	柏原 崇人	摩擦型境界条件問題と変分不等式
6	7	火	b(15:50~16:45)	シェーンケリー	モチーフ
6	8	水	a(14:55~15:50)	逆井 卓也	曲面の写像類群と低次元トポロジー
6	8	水	b(15:50~16:45)	ミラノフ トドル	Primitive forms and mirror symmetry
6	14	火	a(14:55~15:50)	宮本 安人	微分方程式の定性的理論
6	14	火	b(15:50~16:45)	シェーンケリー	モチーフ
6	15	水	a(14:55~15:50)	高山 茂晴	複素代数幾何入門
6	15	水	b(15:50~16:45)	会田 茂樹	ラフパスと確率微分方程式
6	21	火	a(14:55~15:50)	戸田 幸伸	接続層の導来圏
6	21	火	b(15:50~16:45)	増田 弘毅	レヴィ過程と統計学
6	22	水	a(14:55~15:50)	小林 俊行	不連続群の幾何学と大域解
6	22	水	b(15:50~16:45)	今井 直毅	局所 Langlands 対応の幾何化
6	28	火	a(14:55~15:50)	高田 了	流体方程式の数学解析
6	28	火	b(15:50~16:45)	加藤 晃史	場の量子論入門
6	29	水	a(14:55~15:50)	木田 良才	An invitation to measured group theory
6	29	水	b(15:50~16:45)	伊山 修	団代数とその圏化
7	5	火	a(14:55~15:50)	伊藤 健一	一般化固有関数と散乱理論
7	5	火	b(15:50~16:45)		
7	6	水	a(14:55~15:50)	白石 潤一	Nekrasov分配関数と方程式
7	6	水	b(15:50~16:45)	ウィロックス ラルフ	離散可積分系とは
7	12	火	a(14:55~15:50)	高木 俊輔	代数多様体の特異点
7	12	火	b(15:50~16:45)	大島 芳樹	Lie群の表現と等質空間
7	13	水	a(14:55~15:50)	小池 祐太	高次元データ解析における正規近似
7	13	水	b(15:50~16:45)		
7	19	火	a(14:55~15:50)	権業 善範	標準束にまつわるコホモロジーの消滅性と非消滅性
7	19	火	b(15:50~16:45)	松井 千尋	可積分量子スピン鎖と場の理論

補講

1. 授業の実施形態等詳細については、UTASのシラバスに掲載しますのでご確認ください。
2. オンライン講義のURLはUTASのシラバスで通知します。UTASの数学講究XBを講義の当日に見るようにしてください。
3. 数学講究XBは、原則全講義の受講が必要です。やむを得ない事情で欠席する場合は、事前に理由等をメールで連絡してください。
メール宛先：数理科学教務チーム(skyoumu.c@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)
4. 講義中にレポート課題の提示がありますので、全講義終了後に2名の教員の講義を選択し、ITC-LMSでレポート2課題を提出してください。XBの成績は2部のレポートの総合評価と出欠状況で判定されます。
レポートの提出締切日は、7月26日(火)です。